

## 計画立案と連結管理の効率化

ビジネスプロセスの合理化とリスク低減を実現

企業のパフォーマンス管理を効率化するには、標準プロセスに準拠し、潜在的なリスクを事前検出できる、統合された直感的な計画立案 / 連結管理ソリューションが必要です。これにより、計画立案プロセスを合理化するとともに、信頼性強化とビジネスリスク低減につながる法令 / 管理レポートを作成することができます。



最高財務責任者(CFO)や経営幹部は、収益の最大化、経営コストの削減、リスクの最小化、ステークホルダーの信頼向上といった重要な課題を常に抱えています。こうした課題を効率的に克服するには、計画立案、予算策定、予測、分析、法令 / 管理レポートに活用できる、信頼性の高い最新の財務 / 経営データが不可欠です。また、全社的な計画と部門別の計画のシームレスな統合、コストシナリオの詳細なモデル化、感度分析の実行、戦略計画 / 仮定に基づく予算決定といった能力も必要です。さらには、監査証跡を完全に文書化し、企業内外の情報の連結管理 / 報告を規定する Sarbanes-Oxley (SOX) 法などの法規制を遵守するための手段も求められています。

しかし多くの企業は、将来のパフォーマンス予測以前に、現在の経営健全性を正確に判断することさえ難しいという状況を抱えています。重要な経営 / 財務情報の多くは、複数のアプリケーションやデータベースに分散しており、従業員の電子メールの添付ファイルやスプレッドシートに、非構造化データとして格納されてしまっています。多くの場合、こうした非効率なデータ管理によって、財務データの監査が難しくなり、信頼性の低下要因となっています。

事業計画の策定プロセスは、時として混乱とフラストレーションに満ちた、非効率な作業となります。たとえば、業務部門のマネジャーが非現実的な予算額を提出し、経営陣が無断で数字を変更し、シートのバージョン管理が混乱すると、予算策定はただちに「スプレッドシート地獄」に陥ってしまいます。連結管理も同様で、データが複数の部門やシステム、国にわたって分散していると、混乱の原因となります。

先進的な企業が SAP® BusinessObjects™ Planning and Consolidation アプリケーションのようなエンタープライズパフォーマンスマネジメント (EPM) ソリューションに注目している背景には、こうした状況があります。

### ユーザーとビジネスに最適なソリューション

SAP BusinessObjects Planning and Consolidation を活用すると、企業データの信頼性を高め、計画立案 / 連結管理プロセスを最適化できるようになります。また、SAP BusinessObjects Strategy Management アプリケーションで企業目標、イニシアチブ、評価指標を定義し、これらに沿った経営計画を策定することができます。これにより、計画の策定、リスク要因の特定、さまざまな取り組みを支援する財源の確保を、確実に遂行できるようになります。

SAP BusinessObjects Planning and Consolidation は、あらゆるビジネスユーザーを対象に設計されている点で、他のソリューションとの差別化を実現しています。企業の全ユーザーは、ロール(役割)ベースで設定されたアクセス権限に基づき、以下の特長を備えた各機能を活用できます。

- ユーザー指向
- プロセス重視
- 予見性
- 統合性

## ユーザー指向

SAP BusinessObjects Planning and Consolidationは、以下のように使いやすさを重視し、独自の優れた操作環境を提供します。

### ■ Microsoft Office などの使い慣れたツールに対応したインターフェース

Microsoft Office などの使い慣れたアプリケーションをはじめ、直感的な完全シンクライアントのWebインターフェースを、アプリケーションの基本インターフェースとして利用できます。たとえば、経営データの更新と連動して更新されるMicrosoft Excelスプレッドシートを利用することができます。ユーザーは使い慣れたツールで作業できるため、必要最低限のトレーニングで、即座に高い生産性を発揮できます。

### ■ 高度なアクションウィンドウ

ユーザーのアプリケーション内での作業状況とセキュリティープロファイルに基づき、状況に応じた選択肢が表示されるため、ユーザーは、何を、いつ、どのような理由で行うべきかを、最低限のトレーニングで理解できるようになります。

### ■ セルフサービスのレポート機能

すべてのユーザーが自由に情報にアクセスし、IT部門に依頼することなく、その場でレポートを作成できます。レポートは、シンプルドラッグ&ドロップ操作で簡単に作成できます。また、企業が定める標準に応じて、カスタムレポートを作成するか、付属のパッケージ済みテンプレートを活用するかを選択できます。

## プロセス重視

財務部門が直面する課題の1つに、スタッフと基幹業務部門のマネジャーに対して、全社的な統合プロセスをいかに徹底させるかという問題

があります。たとえば、年間または四半期ごとの予算策定プロセスや決算などがそれに該当します。プロセスが適切に実施されなければ、些細なミスが重要な数値の狂いにつながることもあります。

セルフサービス型のビジネスプロセスフローは、操作手順に従ってプロセス内の各ステップを処理できるよう、ユーザーを誘導する機能です。これにより、たとえば決算プロセスの必須手順が確実に遂行されるようになります。また、ビジネスプロセスフローは自動的に追跡/監査されません。SAP BusinessObjects Planning and Consolidationは、一般的なプロセスに使用できる、ベストプラクティスに基づく事前設定済みのプロセスフローを提供します。ユーザーはIT部門に頼ることなく、これらのフローを採用/修正することができます。

## 予見性

SAP BusinessObjects Planning and Consolidationでは、経営/財務関連の履歴データを活用して、業界最先端の予測分析を実行することができます。データは自動で分析され、分析結果の理由や根本原因などの重要情報が、問題発生前に提示されます。これにより、過去の問題を評価し、予測されるリスクを計画に織り込み、将来のパフォーマンスを高めることができます。これを実現する機能を以下に示します。

### ■ 自動予測分析

問題のある差異を事前に検知し、将来低下する恐れがある業績指標を事前警告します。また、予測結果を改善するための推奨アクションを自動で提示します。

### ■ 自動差異/根本原因分析

差異の発生理由と根本原因をすばやく特定し、管理上留意すべき点を把握できます。

## 統合性

計画データや、運用システムの最新の実績データは、セントラルデータリポジトリに格納されます。そのため、前年度の実績から次年度の計画/予算まで、過去および将来のビジネスパフォーマンスを、包括的かつ即座に把握できるようになります。たとえば前年度の特定のマーケティング支出を本年度予算と比較するといった、詳細項目のドリルダウンも、1つのアプリケーションで処理することができます。また、予算策定や法定報告などの活動を効率的なコラボレーションプロセスに変えることで、信頼性を高めることができます。潜在するリスクと合わせて自社のパフォーマンスを詳細に理解することが、リスク管理の強化と将来の業績向上につながる、的確な意思決定につながります。

## 事業計画の策定

SAP BusinessObjects Planning and Consolidationでは、計画立案、予算策定、予測、予測分析、報告などの活動を、使い慣れた直感的なツールを使って実行することができます。

## 計画立案と予算策定

単一のアプリケーション/ユーザーインターフェースを使用して、ボトムアップとトップダウン両方の財務/経営計画を実行できます。さらに、計画立案におけるコラボレーション、ステークホルダーへの対応管理、バージョン/変更の追跡、計画プロセスへのマネジャーの参加、担当範囲と責任の明確化が実現します。計画立案プロセスはワークフローと自動化機能によってサポートされているため、適切な人物を適切なタイミングでプロセスに参加させることができます。また、Microsoft Officeドキュメントや電子メールなどの非構造化データをプロセスに組み、計画の背景情報を簡単に提供できます。

さらにこのアプリケーションは、ビジネス関連予算の策定において、関係者全員の合意と戦略計画との合致を実現する、合理化されたプロセスを提供します。Webベースのインターフェースを活用することで、ステークホルダーが分散している場合でも、オンラインとオフラインの両方で、スプレッドシートベースの協同作業を行うことができます。また、経営データと財務データのバージョンは、最新データと履歴データのいずれにおいても常に一致しているため、整合性と正確性に優れた予算を策定できます。

#### 予測と予測分析

各ビジネスプロセスフローは、計画立案と予算策定をサポートするデータ/プロセスと緊密に連携しているため、予測プロセスが簡素化されます。また、What-ifモデリング/シナリオ計画機能を使用することで、予算の妥当性をリアルタイムで評価できます。予測分析機能は、トレンドや季節性に基づく一般的なアルゴリズムに留まらず、計画/予算策定の正確性向上、ローリングフォークキャストの作成、リアルタイムの実績データ/履歴データ反映に対応しているため、最も効果的な予測基盤を実現できます。

#### レポートと分析

SAP BusinessObjects Planning and Consolidationは、財務/経営関連のレポートと分析にも対応しています。生産/管理レポート(例外レポートを含む)、財務/経営分析、多次元分析を実行することができます。また、作業中のデータをキャプチャーすることでオフライン環境での分析が可能な「Park and Go」機能も備えています。

#### 連結経営管理

SAP BusinessObjects Planning and Consolidationは、連結とレポートに関する法的な要件と管理上の要件すべてを満たす、迅速な決算プロセスを実現します。セントラルデータリポジトリに業務システムの最新の実績データが保管されるため、整合性のとれた勘定コード表にすばやくアクセスできます。これにより、連結プロセスに要する時間を数週間の単位で短縮すると同時に、SOX法などの法規制も遵守できます。具体的には、パフォーマンスデータが1カ所に集約されることで、損益、キャッシュフロー、貸借対照表などに関連する、明確で透明性の高い財務諸表とレポートをすばやく生成できるようになります。また、予算と実績のデータ比較、企業間取引の相殺プロセスの自動化、企業取引の全レベルにおける透明性確保、あらゆる通貨単位の管理、転換/配分/相殺の実行も効率化されます。レポートの自動化は、GAAPや国際財務報告基準(IFRS)を含む、すべてのレポート基準に対応しています。さらに、法的基準や財務基準コンプライアンスが強化され、完全に文書化された監査証跡を生成することもできます。

#### SAP BusinessObjects Enterprise Performance Management (EPM) solutions

SAP BusinessObjects Planning and Consolidationは、既存のデータ資産の価値を最大限活用できるようにする包括的なソリューションセット、SAP BusinessObjects enterprise performance management (EPM) solutionsの一部です。SAP BusinessObjects EPM solutionsを使用すると、俊敏性、組織間の連携性、可視性、信頼性を高め、管理を最適化し、競争優位性を獲得することができます。

SAP BusinessObjects EPM solutionsは、SAP Business Suiteの各アプリケーション、SAP BusinessObjects governance, risk, and compliance (GRC) solutionsやSAPのビジネスインテリジェンス(BI)プラットフォームと統合できます。その結果、ビジネス収益性の最大化、リスク/コンプライアンスの管理、システム、人、プロセスの最適化を実現できます。

従業員は、Microsoft Excelやその他のMicrosoft Officeの使い慣れたツールをそのまま使用できるため、即座に高い生産性を発揮できます。

さらに詳しい情報は

SAP BusinessObjects enterprise performance management (EPM) solutionsの詳細については、以下のWebサイトをご覧ください。

<http://www.sap.com/japan/solutions/sapbusinessobjects/large/enterprise-performance-management/>

# ソリューション概要

SAP ジャパン株式会社

本社 〒100-0004

東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル

TEL 03-3273-3333(代表)

<http://www.sap.com/japan/>

## サマリー

SAP BusinessObjects Planning and Consolidation アプリケーションにより、企業は全社規模の財務連結や法定 / 管理レポート作成と連携された、合理的な計画 / 予測 / 予算策定のプロセスを実現し、信頼性の構築とリスクの低減を達成できます。

## 課題

- 計画立案 / 予算策定プロセスのサイクル短縮とユーザー生産性の向上
- 法定 / 規制 / 管理レポートの正確性と信頼性の強化
- 法定連結プロセスの合理化
- コンプライアンスおよび監査コストの削減

## サポートされるビジネスプロセスとソフトウェア機能

- **事業計画と予算策定**: 協同型のトップダウン / ボトムアップアプローチにより、プロセスを合理化 / 自動化
- **予測**: 計画 / 予算策定の正確性強化、ローリングフォーキャストの作成、リアルタイムの実績データと過去の分析結果の結合を実現
- **予測分析**: 潜在的なリスクのある主要業績指標 (KPI) と、推奨アクションに関する自動アラートを受信でき、差異と根本原因の情報にもクリック1つでアクセス可能
- **レポートと分析**: 生産と管理に関する最新レポートや、財務 / 経営 / 多次元分析にクリック1つでアクセス可能
- **連結**: あらゆるパフォーマンス関連データの一元化、連結プロセスの期間を数週間単位で短縮、さらにコンプライアンスを強化

## 導入メリット

- **予算の作成と承認サイクルを短縮**: 財務部門と業務部門のマネジャーのコラボレーションに基づき、正確かつ迅速な予算策定 / 調整を実現
- **財務部門の強化**: IT部門のサポートなしで、一般的なビジネスプロセスを採用 / 修正
- **実効性**: リスクの可能性を考慮した、綿密な想定に基づく意思決定を実現
- **最小限のトレーニングでユーザー生産性を向上**: Microsoft Office などの使い慣れたツールを活用
- **ビジネスとコンプライアンス上のリスクを最小化**: 単一のデータリポジトリに基づく迅速な決算と、完全に文書化された監査証跡により、財務状況とレポートを完全に可視化

## 詳細

SAP 担当者にお問い合わせいただくか、以下の Web サイトをご覧ください。

<http://www.sap.com/japan/solutions/sapbusinessobjects/large/enterprise-performance-management/>

49009261J (SE/09/03)

© 2009 by SAP AG.

All rights reserved. SAP, R/3, SAP NetWeaver, Duet, PartnerEdge, ByDesign, SAP Business ByDesign, and other SAP products and services mentioned herein as well as their respective logos are trademarks or registered trademarks of SAP AG in Germany and other countries.

Business Objects and the Business Objects logo, BusinessObjects, Crystal Reports, Crystal Decisions, Web Intelligence, Xcelsius, and other Business Objects products and services mentioned herein as well as their respective logos are trademarks or registered trademarks of Business Objects S.A. in the United States and in other countries. Business Objects is an SAP company.

All other product and service names mentioned are the trademarks of their respective companies. Data contained in this document serves informational purposes only. National product specifications may vary.

These materials are subject to change without notice. These materials are provided by SAP AG and its affiliated companies ("SAP Group") for informational purposes only, without representation or warranty of any kind, and SAP Group shall not be liable for errors or omissions with respect to the materials. The only warranties for SAP Group products and services are those that are set forth in the express warranty statements accompanying such products and services, if any. Nothing herein should be construed as constituting an additional warranty.